10/6 東福

# 岸田内閣支持率55%

## 安倍・菅路線「転換を」69%

### 全国世論調査

共同通信社が岸田内閣の発足を受けて四、五両日実施した全国緊急電話世論調査で、内閣支持率は55・7%となった。不支持率は23・7%だった。岸田文雄首相が安倍晋三元首相、菅義偉前首相の政権の路線を「転換するべきだ」との回答が69・7%を占めた。「継承するべきだ」は24・1%だった。岸田内閣が最優先で取り組むべき課題は、新型コロナウイルス対策と経済政策がともに27・9%で最多となった。＝詳報❽面

調査手法が異なるため単純比較はできないが、最近の内閣発足時の支持率は、昨年九月の菅内閣が66・4%。二〇一二年十二月の第二次安倍内閣が62・0%。菅内閣で最後に調査した九月上旬の結果は30・1%だった。

岸田内閣を支持する理由は「ほかに適当な人がいない」が37・3%で最多だった。

最優先課題は「年金・医療・介護」が16・3%、「子育て・少子化対策」が10・0%で続いた。新自由主義的な政策の転換と格差是正を唱える岸田首相の経済政策に関し「期待できる」は46・6%、「期待できない」が46・9%で拮抗した。